



# Lifesupport☆ボランティアだより



ねん がつごう  
2026年4月号

(社福)ライフサポート協会 ボランティアコーディネーター: 森本 もりもと

みな 皆さま、こんにちは。街中の桜が見頃を迎え、柔らかな春風に心躍る季節となりました。

4月は、はじまりの季節です。新しい環境に身を置かれる方も多いかと思いますが、日ごとの寒暖差が大きく、気づかないうちに疲れが溜まっていたり、花粉症で目や鼻などが不快に感じたりする時期でもあります。

このような時期ですが、皆さまご自身の体調を第一にお考えいただき、今年度も1年間、ご無理のない範囲で、ゆっくりマイペースを保ちながら、ボランティア活動にご参加をいただけましたら幸いです。

## 4月以降 ボランティア情報一覧



しょう じつうしょしえん だいい どようび がいしゅつき かく  
障がい児通所支援じらふ “第5土曜日外出企画”

にち じ がつ にち ど  
日時：5月30日(土) 9:00~17:00



ない しょう こ たち ながいこうえん で  
内容：障がいのある子ども達と長居公園に出かけます。

こうえんない こ たち みまも いっしょ あそ かつ ぼしゅう  
公園内で、子ども達の見守りや一緒に遊んでくださる方を募集します!

かいじょ しょくじかいじょ ひつよう ばあい どうこう しょくいん たいおう  
トイレ介助・食事介助が必要な場合は同行の職員が対応します。

ば しょ ながいこうえん おおさかしひがしすみよしくながいこうえん  
場所：長居公園(大阪市東住吉区长居公園1-1)

しゅう ごう すみよしそうごうふくし おおさかしすみよしくてづかやまひがし  
集合：住吉総合福祉センター(大阪市住吉区帝塚山東5-8-3)

じょう けん どうろくしゃ こうつうひしきゅう じょうげん えん  
条件：ボランティア登録者は交通費支給(上限1,500円)。

も もの ちゅうしょく じさん うご ふくそう こ  
持ち物：昼食をご持参ください。動きやすい服装でお越してください。

び こう すみよしそうごうふくし しゅうごうご げんち お  
備考：住吉総合福祉センターに集合後、現地に向かいます。



# ゆるスポーツ(福祉学習)でみんなが一つの輪になりました～!!

ほうじん がつ か すみよししょうがっこう ねんせい ふくしがくしゅう と く  
法人では、2月2日、住吉小学校の6年生とともに福祉学習に取り組みました。

とうじつ せいかつくんれん りょうしゃ しょくいん おおさかきょういくだいがく がく  
当日は、生活訓練つみきの利用者と職員、そして大阪教育大学の「ゆるスポーツサークルワニナル」の学  
せい しょうがっこう で む こ ふく とお こうりゅう  
生さんが小学校に出向き、子どもたちを含むみんなで「ゆるスポーツ」を通して交流をしました。「ゆるスポ  
ーツ」とは、年齢や障がいの有無などにかかわらず、誰もが楽しめるスポーツのことで、その内容はサーク  
ルがくせい みずか こうあんの学生さんが自ら考案されています。

ボランティアとして参加して下さったサークルがくせい さんかの学生さんから今回の取り組みの感想をいただきましたの  
でしょうかいご紹介します!

こんかい ふくしがくしゅう とお しょう かの しえん たいけん いっしょ かつどう きょうどう たいせつ  
今回の福祉学習を通して、障がいのある方への支援や体験にとどまらず、一緒に活動する「協働」の大切さ  
を実感しました。「ゆるスポーツ」を通して関わる中で、お互いの得意・不得意に気づき、一方的な“支援と被支  
援”えん かんけい しぜん ささ あ かんけい うの関係ではない、自然に支え合う関係が生まれていたと感  
じます。

きょうぎ ひと  
競技の一つである「くつしたまいれ」(床に撒いた不揃いの靴下を対になるように合わせ、それを玉入れの要  
りょう かい きょうぎ きょうぎまえ つい くつした さが ひと くつした まる い ひと やくわりぶんたん  
領でかごに入れる競技)では、競技前に「対の靴下を探すと、靴下を丸めてかごに入れる人と役割分担をし  
よう!」と作戦会議をする姿がみられたり、「ここにあるよ!」と声を掛け合ったりする姿がみられました。もう一つ  
の競技である「食いだおれリレー」(食いだおれ人形の帽子をかぶり、その帽子の上にボールを載せてリレーす  
る競技)では、ボールを載せる際に相手の身長に合わせて屈んだり、「がんばれー!」と声をかけたりする様子  
が印象的でした。失敗した際にも責めるのではなく、サポートし合う姿が見られ、安心して参加できる雰囲気いんしょうてき しっぱい さい せ あ すがた み あんしん さんか ふんいき つくが作  
られていたと感じました。

いっぼう  
一方で、ゲームの要素が強くなってしまい、「楽しかった」「勝って嬉しかった」などの感想も散見されました。  
こんご いっしょ たの なか う かんけいせい たいせつ たと こうりゅうまえ もくてき い と きょう  
今後は、一緒に楽しむ中で生まれる関係性を大切にしつつ、例えば交流前に、ゆるスポーツの目的や意図を共  
ゆう したん たの だれ たの くふう きづ じぜん がくしゅう どうにゆうてき  
有したり、単なるゲームではなく、誰もが楽しめるための工夫に気付いてもらえるような事前学習を導入出来た  
らよいと感じました。また、利用者りょうしゃ しょうがくせいと小学生がより自然に関わり合い、継続的に交流を深められるような活動の  
工夫くふう かんがについても考えていきたいと思いました。

おおさかきょういくだいがくきょういくがくぶがっこうきょういくきょういんようせい かいとくべつし えんきょういせんこう  
大阪教育大学教育学部学校教育教員養成課程特別支援教育専攻/  
こういん だいひょう まつだはるか  
公認サークル「ゆるスポーツサークルワニナル」代表 松田陽花



まどぐち  
\*\*\* ボランティア窓口はこちら \*\*\*

おおさかしすみよしくてづかやまひがし すみよしそうごうふくし  
558-0054 大阪市住吉区帝塚山 東5-8-3 住吉総合福祉センター  
しゃかいふくしほうじん きょうかい もりもと  
社会福祉法人ライフサポート協会 ボランティアコーディネーター 森本

でん わ ふあつくす  
電話:06-6678-7572 FAX:06-6678-7573

メール:volun-cheer-fully@lifesupport.or.jp